

区政区議会報告・地域情報を週刊で発行しています。ご意見をお寄せください。

日本共産党荒川区議会議員

斉藤 くに子

区政ニュース

メール:arajcp@tcn-catv.ne.jp

http://www.tcn-catv.ne.jp/jcpara/ ブログhttp://s-kuniko.jugem.jp/



2018年2月4日No1132号

区役所直通3802 - 4627

fax3806 - 9246

★法律・生活相談会★

弁護士の定例相談予定は

2月26日(月)

荒川区荒川7-37-1(コミパス花の木停留所前)

Fax3806-5134

生活相談は随時相談にも応じます。ご連絡ください。また弁護士の相談は必要な場合は日中に弁護士事務所の予約を取りますのでご連絡ください。1月からは第4月曜日になります。



ご意見ご要望

○先週のニュースに「ビニール傘を骨だけにして不燃ごみ出すようにしたい」とありましたが、使い捨てをやめることが大事です。

またビニールを剥がした時は骨が広がらないようにする必要があります。

4月からの保育園入園希望申込状況

4月からの保育園新規入園希望の状況がまとまりました。

	申込総数と募集枠総数									
	0才	1才	2才	3才	4才	5才	合計			
2018年4月	446[420]	631[491]	230[166]	169[192]	13[103]	10[201]	1499[1573]			
2017年4月	453[385]	668[447]	227[144]	201[156]	12[146]	7[90]	1568[1368]			
2016年4月	446[354]	637[422]	205[142]	112[138]	35[63]	10[103]	1445[1222]			

申込数は昨年に比べて総数では69名の減となっていますが、地域別・年令別でみると、東尾久012才児・西尾久12才児・東日暮里12才児・西日暮里1才児がどうなっていくか、落ち着いてきたと言われる南千住1才児も募集枠での不足数は30となっています。

ういず南千住(南5丁目銭湯跡60名)まなびの森(荒7丁目京成ガード下60名)あいあい(西日1丁目宮地ロータリーすき屋2階50名)キッズあおぞら(荒2丁目サイゼリア2階定員21名拡大)などで募集枠が増えたことと申込み数の減で、区は希望の認可保育園に入園できない不承諾者数は230名程度と予想しています。(2017年は420・2016年は406)

今年もやむなく育休延長、保育ママや認証保育所の利用などでも、待機児が出ることになりそうです。現状の認識と対策をやはり区に求めなければなりません。



保育園申込状況

地域・年齢別【人】	0才		1才		2才		3才		4才		5才		合計
	申込数	【】指数20以上	申込数	【】指数20以上	申込数	【】指数20以上	申込数	【】指数20以上	申込数	【】指数20以上	申込数	【】指数20以上	
	募集枠	不足枠	募集枠	不足枠	募集枠	不足枠	募集枠	不足枠	募集枠	不足枠	募集枠	不足枠	
南千住	119【85】 137	-	163【142】 133	30	52【22】 49	3	53【25】 49	4	6【3】 29	-	3【1】 72	-	396【278】 469
荒川	68【55】 58	10	84【64】 73	11	29【17】 35	-	26【15】 38	-	1【0】 15	-	1【1】 32	-	209【152】 251
町屋	48【34】 59	-	77【57】 73	4	38【22】 22	16	12【7】 13	-	1【1】 6	-	0【0】 17	-	176【121】 190
東尾久	51【36】 26	25	78【61】 42	36	33【24】 8	25	15【5】 15	-	0【0】 4	-	4【3】 14	-	181【129】 109
西尾久	40【36】 36	4	73【53】 57	16	30【16】 13	17	10【4】 15	-	2【1】 5	-	2【2】 17	-	157【112】 143
東日暮里	68【56】 57	11	84【62】 63	21	26【11】 9	17	27【14】 22	5	1【1】 3	-	0【0】 6	-	206【144】 160
西日暮里	52【39】 47	5	73【60】 50	23	22【13】 30	-	26【17】 40	-	2【2】 41	-	0【0】 43	-	174【131】 251
合計	446【341】 420	26	631【499】 491	140	230【125】 166	64	169【87】 192	-	13【8】 103	-	10【7】 201	-	1499【1,067】 1,573

注釈1 上記数値は、平成29年1月から平成30年4月までの入園申込者のうち、平成30年4月審査に係る申込者の合計数

注釈2 募集枠は、平成29年11月時点の公表数値

都営住宅の募集があります

申込配布2月1日(木)～9日(金)
15日までに渋谷郵便局必着

- 一般募集：単身用・単身車椅子・高齢者単身と二世帯用
- 事故住宅【病死等の発見が遅れた住宅】単身用・単身車椅子・車いす使用者世帯・高齢者単身～今回から事故住宅も一般と同時募集。直接受付ではなくなりました～

- 単身440西尾久4丁目1戸・706二世帯シルバーピア南4丁目1戸・199単身用シルバーピア南4丁目1戸
- ポイント方式世帯向け：一人親・高齢者世帯・心身障世帯・多子世帯・低所得者世帯・車いす使用者世帯
- 18001町屋6丁目(2人以上)1戸 18002西尾8丁目第二(2人以上)1戸 18003南2丁目(2人以上)1戸
- 18004西尾8丁目(2人以上)2戸 18005南8丁目第二(2人以上)1戸 18006南4丁目(3人以上)2戸
- 18007南6丁目第二(5人以上)1戸 81南8丁目(2人以上)1戸 82南8丁目第二(2人以上)2戸
- 83南8丁目第四(2人以上)1戸 84南8丁目第五(2人以上)1戸 66町屋7丁目(2人以上)2戸
- 67荒川仲道(2人以上)2戸 68町屋6丁目(3人以上)1戸



2月議会がはじまります

2月15日から3月15日の会期で新年度予算などの審議を行う議会が行われます。本会議では日本共産党は小島和男議員・安部キヨ子議員が質問する予定で準備をすすめています。

4月から不燃ごみの資源化

資源物として回収される不燃ごみは、資源物として回収され、資源物として回収される。資源物として回収される不燃ごみは、資源物として回収され、資源物として回収される。

資源物として回収される不燃ごみは、資源物として回収され、資源物として回収される。資源物として回収される不燃ごみは、資源物として回収され、資源物として回収される。

先週のNo1131ニュース1面、左記の記事の中で「東京都」「東京23区清掃一部事務組合」「撈取」うの入れ漏れでなんとというパソコン変換「回収」「缶ビン...古布」「古紙」が抜けていました。「さらに残りの確認資源の取りしを行う」「確認し、さらに資源の取り出しを行う」の間違いでした。

一部地域では訂正して配布しましたが、間違いばかりですいませんでした。落ち込みますが、責任を持って記事をお届けできるよう気をつけてまいります。



2018年4月～2020年3月までの

65才以上の荒川区介護保険料見直し案

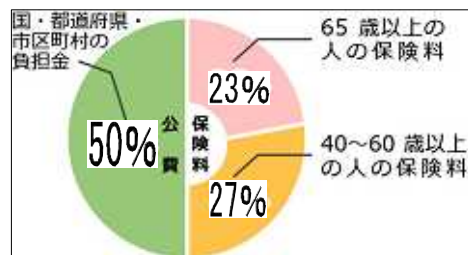
今年は3年に一度の介護保険料の見直しの年にあたります。荒川区の65才以上の介護保険料が提案されました。

標準保険料(第5段階)は年額67,948円 71,760円で3,812円、5.6%の引上げです。

高齢化に伴い要介護認定者の増 介護職員の処遇改善 消費税増税引上げの影響

介護報酬の改定 65才以上の負担割合が22%から23%に変更が保険料引上げの要因としています。

介護保険料の算定をする時に、高齢者の負担はどの程度までにすべきなのかを考えるのではなく、介護保険で提供する施設や在宅のサービス総量を検討し、介護給付費の23%は65才以上の保険料で集めることになっています。



高齢化率が高くなる、また介護職員の処遇や施設の経営改善をすすめれば、その分保険料に跳ね返ってくる制度になっているため、3年に一度の見直しで値上がが続くことになってしまいます。

国は施設サービスで20%・在宅サービスその他、介護予防日常総合支援で25%・包括支援、任意事業で38.5%しか負担していません。この負担割合を抜本的に変え、国の責任を強めることが何よりも大切です。

また職員の処遇改善は待たなしの課題で続いています。介護保険料に跳ね返らないように独自予算をつけるべきです。

- 要支援2になってから少しも助けがない。
- 本当に支援が必要な人にサービスが届けられていない。現状をしっかりと把握し区民の訴えを聞く

- 住み慣れた地区で介護を受けられるように。
- 介護保険の利用者の立場に寄り添った認定評価になることを望みます。

- 待機など無いようなスムーズな介護サービスの利用

- 年間90万円程度の入居料で入れる施設があれば若者が安心して老後までの生活設計が出来る。

- 日常生活のきめ細かな支援体制が必要。
- 支援の日数時間が少ない。手続きに時間がかか

区民アンケート回答より

- 介護保険料があがるのは、収入の少ない高齢者には大きな負担です。

- 安い保険料を希望します。利用していないので高すぎます。

- 保険料を安くしてくれるのが一番です。

- 母の年金2か月で7万円そこそこ。最低の年金の人から保険料月5000円も取るべきではない。

- 介護福祉士として7年間ディーサービスで就労。役職者だったが給料は安く、サービス残業等拘束時間は長く、結婚後両立が不可能と判断し退職。介護従事者の犠牲が大きすぎる。

第七期・介護保険料

所得段階	対象者	改正後	改正前	基準額に対する割合 6期～7期	構成割合 【6期】
第1段階	・生活保護受給者 ・老齢福祉年金受給者で世帯全員が区民税非課税 ・世帯全員が区民税非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の者	29,422円 (2,452円)	27,895円 (2,322円)	0.41 変更なし	24.5%
第2段階	世帯全員が区民税非課税で、本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円以下の者	50,232円 (4,186円)	47,564円 (3,964円)	0.70 変更なし	6.7%
第3段階	世帯全員が区民税非課税で第1段階・第2段階以外の者	53,820円 (4,485円)	50,961円 (4,247円)	0.75 変更なし	6.9%
第4段階	本人が区民税非課税で世帯に区民税課税者がいる場合で、本人の前年の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の者	60,996円 (5,083円)	57,756円 (4,813円)	0.85 変更なし	13.1%
第5段階	本人が区民税非課税で世帯に区民税課税者がいる場合で、第4段階以外の者	71,760円 (5,980円)	67,948円 (5,662円)	1.00 変更なし	9.9%
第6段階	本人が区民税課税で、前年の合計所得金額が125万円未満の者	78,936円 (6,578円)	74,743円 (6,229円)	1.10 変更なし	12.4%
第7段階	本人が区民税課税で、前年の合計所得金額が125万円以上200万円未満の者	93,288円 (7,774円)	88,332円 (7,361円)	1.30 変更なし	11.0%
第8段階	本人が区民税課税で、前年の合計所得金額が200万円以上350万円未満の者	111,228円 (9,269円)	101,922円 (8,494円)	1.50 →1.55	8.9%
第9段階	本人が区民税課税で、前年の合計所得金額が350万円以上500万円未満の者	132,756円 (11,063円)	122,306円 (11,063円)	1.80 →1.85	2.8%
第10段階	本人が区民税課税で、前年の合計所得金額が500万円以上750万円未満の者	161,460円 (13,455円)	149,486円 (12,457円)	2.20 →2.25	1.7%
第11段階	本人が区民税課税で、前年の合計所得金額が750万円以上1,000万円未満の者	197,340円 (16,445円)	183,460円 (15,288円)	2.70 →2.75	0.7%
第12段階	本人が区民税課税で、前年の合計所得金額が1,000万円以上1,500万円未満の者	229,632円 (19,136円)	210,639円 (17,553円)	3.10 →3.20	0.7%
第13段階	本人が区民税課税で、前年の合計所得金額が1,500万円以上2,000万円未満の者	236,808円 (19,734円)	214,036円 (17,836円)	3.15 →3.30	0.3%
第14段階	本人が区民税課税で、前年の合計所得金額が2,000万円以上3,000万円未満の者	243,984円 (20,332円)	217,434円 (18,120円)	3.20 →3.40	0.5%
第15段階	本人が区民税課税で、前年の合計所得金額が3,000万円以上の者	251,160円 (20,930円)	217,434円 (18,120円)	新設 3.50	—

各段階の()内は月額の介護保険料



江戸菜

区役所地下食堂の新年会で出されたサラダです。名前は「江戸菜」ということでした。

高菜の別名という説明もありますが、東京の地場野菜の小松菜を品種改良し

て出来た青菜のようです。小松菜よりも大きく、全長40～50cm。

筋が少なく、シャキシャキとした食感が楽しめる甘みもありました。アクが少ないので、サラダに適しているようです。どこで売っているかな？

保険料減額制度

介護保険料が第2段階または第3段階の方で、世帯の前年の収入が120万円以下(2人以上の場合)は1人増えるごとに50万円を加算)

世帯の預(貯)金額の合計が上記の2分の1以下 介護保険料を滞納していないこと

の場合は第1段階の保険料に減額します。

介護保険課資格保険料係 3802-3111 (内線2441)

所得を150万 預貯金を350万などにしている自治体もあります。

今ある区独自の減額制度の見直しも必要ではないでしょうか。

また、区の一般財源を使って、保険料軽減対策を思い切ってやる

ことの決断も必要



